

# 突撃！「極意」伝承道場！！

工藤 弘先生 (安曇野市立豊科東小学校) の講座を訪問させていただきました。

# 生徒指導



9月26日(月)に豊科東小学校で開催された工藤先生の「極意」伝承道場に参加させていただきました。参加者は4名で、みなさん、工藤先生のお話に頷いたりメモを取ったり、すごく熱心に取り組んでいました。工藤先生からは、学級でのガイダンスビデオの作成に触れ、子どもたちの取組のよさや頑張っている点が紹介され、子どもたちの頑張る活動や**自己肯定感を高められる取組の紹介**がありました。また、受講者からは2学期の取組の発表があり、工藤先生が一人一人の取組のよさについてコメントしていただきました。そのあと、不登校や問題行動等、様々な事例を基に、**蓄積された客観的データ**を理論に照らし合わせて判断し、ポジティブな介入によってポジティブな行動を増やす生徒指導の大切さについて話をしていただきました。工藤先生は「極意」伝承道場の指導者をしていただき、二年目ですが、「優秀な先生方と二年にわたり、素晴らしい出会いができてうれしく思っている」と話されています。

工藤先生の講座は、「最先端の生徒指導方法について紹介し、不登校・問題行動の予防や早期対応を考える」講座です。そのために、事例を基に解決策を示し、その背景にある考え方やデータの分析等についてお話しをいただいています。受講者も自分の考えや経験を総動員して、対応を考えています。

## 受講者の感想から

- ★ 不登校の事例などから、実際に自分のクラスでも同じようなことがあったときに、どういう支援をすればいいのかなどを知ることができ、とても勉強になりました。データに裏打ちされた工藤先生のお話はとても説得力があり、いつもなんとなくや、感覚で進めてしまっている私は、毎回新しいことが学べ、参加して良かったです。生徒指導、不登校、特別支援等まだまだ困っている先生方も多いと思います。自信を持って指導できるよう、何かできるのでは・・・というイメージがわいてきています。
- ★ 私たちは日本の教育にしか触れていませんが、海外の学校の様子、海外の学校で取り組んでいることから多くのヒントをもらいました。その中でも特に叱ることよりも子どもたちを認めていくこと、指示に対して行動している姿を褒めていくことはすぐに取り組んでいきたいと思います。
- ★ 教師という立場上、なんとか授業をしたい。うまく進めたいという気持ちを優先してしまいがちですが、生徒も人間であり、指示に対してやってくれることが当たり前だという気持ちではいけないことを勉強させていただきました。毎回の指示に対して、褒めることでモチベーションにもなるし、他の生徒もそうろうとするからいい影響が大きいのだと思います。